



福祉パル
第132号

社協 なかはら

SHAKYOU NAKAHARA

もくじ

賛助会費のご報告 1面	ボランティア銀行なかはらのご案内 ... 4面
シリーズ「中原区内ではこんな活動しています」 ... 2面	車いす貸出のご案内 4面
共同募金の実績のご報告 3面	ありがとう温かい心 4面
障害者(児)リフレッシュ事業ご報告 3面	福祉用具リサイクル情報 4面

※紙面上では「社会福祉協議会」を「社協」と略して表記している箇所があります。

発行所 川崎市中原区社会福祉協議会

川崎市中原区今井上町1-34
和田ビル1階 福祉パルなかはら
TEL 722-5500 FAX 711-1260

発行人 青木 英光
編者 社協なかはら
編集委員会



令和5年度 賛助会費のご報告 (令和6年2月29日現在)



中原 パルるん

今年度も 賛助会費へのご協力ありがとうございました!

賛助会員 **1,550**人 (町会、福祉団体等含む)
賛助会費 総額 **4,002,500**円

今年度は7月から9月までを「賛助会員加入運動強化月間」とし、賛助会員を募集いたしました。

皆さまからご協力いただいた賛助会費は、次のように使われます



ひとり暮らし高齢者会食会

地区社協の活動財源として
2,801,750円



親子向けコンサート

賛助会費募集の財源として
80,000円

組織運営及び事業活動を推進するため、資材を購入して賛助会員の募集をしています。

地域福祉活動のために
764,750円

区社協事業の運営や区民へ貸出しを行う車いすの整備・修理を行います。



学校での福祉授業

福祉教育推進のために
56,000円



貸出用福祉教材

子育て支援のために
100,000円



子育て家庭向け各種講座の開催 (布おもちゃづくり講座など)



車いすボランティア養成講座

ボランティア活動推進のために
200,000円



災害ボランティア講座

シリーズ
Vol.4

中原区内ではこんな活動しています!

中原区には、5つの地区社会福祉協議会（以下、地区社協）があり、住民に一番身近な立場で地域福祉の推進に取り組んでいます。このシリーズ企画では、5つの地区社協について紹介していきます。今回は玉川地区社協を紹介します。



玉川地区社協

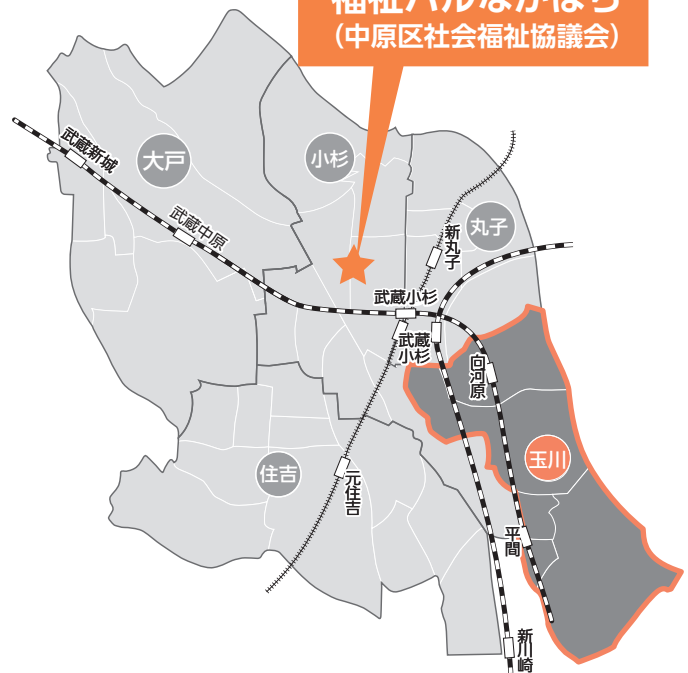
玉川地区は、多摩川に面した細長い地域で、JR南武線の向河原駅と平間駅が地区内にあります。近隣には高層マンションや大きな企業があり、商店街も賑わっています。

玉川地区社協は、企画調査部・婦人部・高齢者福祉部・保健福祉部・青少年福祉部の5つの部から構成されています。

コロナ禍では、地区社協の多くの活動が中止となりましたが、これまでの事業の見直しも図りながら、より充実した事業を行っていただけるよう取り組んでまいります。

対象地域：上平間、北谷町、田尻町、中丸子、下沼部
人口：35,598人
世帯数：18,591世帯
高齢化率（65歳以上）：17.85%
年少人口率（15歳未満）：12.67%（令和5年9月現在）

福祉パルなかはら (中原区社会福祉協議会)



イチオシ事業を 紹介します!



婦人部「ひとり暮らしの高齢者会食会」

年8回、ひとり暮らし高齢者向けの会食会を開催しています。昼食・デザートを用意し、保健師さんや地域包括支援センターからのお話や、様々な出し物を企画しています。

また、毎回部員手作りの装飾を机に置き、華やかな会場を作っています。

参加される方は毎回とても楽しみにされており、その気持ちが私たちの励みになります。今後も皆さまに楽しんでいただけるような内容を企画してまいります。



年に1回、部の研修会を開催し、参加される皆さまに楽しんでいただけるよう取り組んでいます。

社協（地区社協）に関する意見・要望・問合せは中原区社協（TEL 722-5500）までお願いします。

令和5年度 共同募金の実績のご報告

共同募金 22,873,483 円

(赤い羽根募金：13,993,644 円 年末たすけあい募金：8,879,839 円)

※令和6年2月29日現在

今年度も共同募金事業へのご協力ありがとうございました。

募金は神奈川県共同募金会で配分審査を行い、下記のような事業へ役立てられています。

【赤い羽根共同募金】

- ①民間社会福祉施設・更生保護施設等の設備・修繕費など
- ②高齢者及び障害者の家事介護・配食・送迎サービスを実施する非営利型在宅福祉サービス団体の活動費
- ③障害者地域作業所や生活ホーム等の整備・修繕費など
- ④ボランティア育成・民間福祉活動の支援
- ⑤区・地区社会福祉協議会の事業費

【年末たすけあい募金】

- ①高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯などへの見舞金（要介護度、障害等級などの該当要件があります）
令和5年度見舞金配付実績 721件（配付金額：1件あたり5,000円）
- ②区・地区社会福祉協議会の事業費



↑地区社会福祉協議会や近隣の学校、福祉施設、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの皆さまにご協力いただき、街頭での募金活動を行いました。



↑川崎フロンターレの試合会場では、ふるん太などのキャラクターと一緒に、パルるんも募金活動に参加しました。試合を観戦に来られた多くの方から募金をいただきました。

令和5年度

障害者(児)リフレッシュ事業を開催しました

中原区社協では、区内に在住・在学・在勤の障害者（児）とその家族のリフレッシュを図ることを目的として、年1回、事業を開催しています。

今年度は、令和6年1月27日（土）に川崎ブレイブサンダースの試合観戦（会場・とどろきアリーナ）を行いました。

初めてバスケットボールの試合を観戦されるという方も多く、様々な演出に驚きながらも楽しそうに応援されている姿が印象的でした。

当日は川崎ブレイブサンダースが80-67で勝利。参加された皆さまも笑顔で会場を後にされました。

来年度も引き続き皆さまに楽しんでいただけるような企画を検討してまいります。来年度事業は決定次第、区社協HP等でお知らせします。





インフォメーション



令和6年度 「ボランティア銀行なかはら」 福祉活動助成の申請団体を募集します

この助成金は、中原区内で福祉活動を行っている団体の育成・支援を目的に交付しています。団体活動の活性化にぜひお役立てください。

募集期間：令和6年4月8日(月)～5月31日(金) 申請書配付：令和6年4月1日(月)～

★申請書は中原区社協窓口または区社協ホームページにて

<申請にあたっての注意事項>

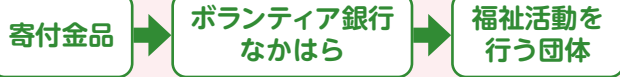
- 申請書の他に、会則、会員名簿、決算・予算書、事業報告・計画書の提出が必要です。
- 会費等の自主財源のない団体や会員募集を行っていない団体は助成の対象になりません。
- 立ち上げ準備中の団体は、1回限り上限50,000円の助成申請ができます。
- ★その他注意事項等については、区社協ホームページにてご確認ください★

※助成額は運営委員会にて審査を行い、各団体へ5,000円から30,000円までを交付します。
※助成金の交付は8月中旬を予定しています。

ボランティア銀行なかはらとは？

住民や企業から寄せられた寄付金品を福祉活動を行うボランティアグループ等の活動支援に役立てるシステムです。

笑顔あふれる
おたがいさまのまち!



助成団体の声!

団体名 よって!カフェ

活動内容 月1回、基本的に第4水曜の9:30~11:30、福祉パルの中で、地域の高齢者を中心に、コーヒーを100円で提供しています。コーヒーを飲みつつ交流を図り、「つながる場づくり」をめざして活動しています。

助成金の使いみち コーヒーを提供するために必要なコーヒー豆、砂糖、ミルク、紙コップ等の購入、普段高くて購入できない器具(今回はコーヒーウォーマー)の購入に充てました。

助成金額 30,000円



【問合せ】 中原区社会福祉協議会 TEL: 722-5500 FAX: 711-1260



車いす貸出のご案内

けがや病気等で一時的かつ緊急に車いすを必要とする区民の方へ、車いすを無料で貸し出しています。

詳しくは



区社協HP



大人用



こども用

※先着順のためご希望に添えない場合があります。
※問合せ後の連絡・引き取りは当事者同士で行っていただきます。

《問合せ》 中原区社会福祉協議会
TEL 722-5500 FAX 711-1260

◇車いす

ゆずってください

◇シャワーチェア

ゆずります

福祉用具リサイクル
中原区社協では、福祉用具をゆずりたい方と必要な方の橋渡しをしています。

令和5年12月6日から令和6年3月5日までの「ボランティア銀行なかはら」への善意の寄付金品は次のとおりです。これらは地域の福祉関係団体や施設などへお贈りしています。

【寄付金】

- ・ 佐藤 邦男
- ・ セレサ川崎農業協同組合
- ・ イトーヨーカドー労働組合
- ・ 武蔵小杉駅前支部
- ・ イトーヨーカドー労働組合
- ・ 武蔵小杉支部

【寄託品】

- ・ ポーイスカウト川崎第22団
- ・ 東 恵美子 (敬称略)

ありがとう温かい心